

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 総務課

(単位：千円)

| 番号 | 事業名            | 課名  | 令和6年度事務事業評価結果 |  | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 | R7年度<br>予算額  | R8年度<br>予算額 | 増減    |         |
|----|----------------|-----|---------------|--|--|---------------------------------|--|-------------|-------|---------|
|    | 事業コード          | 係名  | 総合評価          | 説明   |  |                                 |  |             |       |         |
| 1  | 出会い・婚活の場の提供    | 総務課 | 手法改善          | 年齢や居住地の制限を設けていない点や参加費が廉価であることから、参加者は回を経るごとに増えているが、マッチング希望が一部の方に集中するため、カップル成立率が上がっていない。より深く相手を知ることが出来る内容とするほか、年齢層を限定し、カップル成立率向上を図る。             | イベント内容に自然に会話が生まれやすい花見散策や料理作りを盛り込んだほか、互いの年齢が近くなるよう男性参加者の年齢を限定したところ、女性の参加者が増え、男女各10~20人規模で開催出来た。ただし、マッチングは各回(3回開催)4組ずつとマッチング率向上には課題が残った。 | 手法改善                            | イベント終了後のアンケートにおいて、男性の参加態度等についてご意見を頂くことから、事前又は開始時間前に男性向けのセミナー等を行い、マッチング率向上を図る。また、気軽かつ興味をひく内容を検討し、女性参加率の向上を図る。なお、チラシ印刷代や記念品代を見直したことから予算額は減額となる。    | 273         | 183   | ▲ 90    |
|    | 02-01-06-12-01 | 企画係 |               |  |  |                                 |  |             |       |         |
| 2  | 協働の推進          | 総務課 | 手法改善          | 近年、採択事業は地区の文化財の保全や支障木伐採など、高額な土木事業が多く、事業実績を見た方が、少額又はソフト事業の申請が非該当と思い、申請を取り止めることがあると聞く。周知方法や申請受理の流れを見直し、目標件数達成を目指す。                               | 申請は8件(ソフト事業5件)、採択6件(ソフト事業3件)。申請前に企画係に相談に来るよう周知したため、各団体等が事前に相談に訪れ、支援金の趣旨に沿う内容となるよう助言することができ、採択に繋げることが出来た。                               | 手法改善                            | 上限額100万円を何をするかという考え方の申請が多いため、支援金の趣旨を町広報誌等で再度周知し、真に必要な支援額での申請となるよう改善を図る。なお、まちづくりサポーター支援事業の見直しや各年で行う小型除雪機の定期点検がないことから、予算額は減額となる。                   | 5,650       | 5,405 | ▲ 245   |
|    | 02-01-06-26-01 | 企画係 |               |  |  |                                 |  |             |       |         |
| 3  | おでかけ町長室事業      | 総務課 | 手法改善          | 申込者の希望に沿ったテーマで直接町長と懇談できる事業であり、「身近で親しみやすい開かれた行政」の実現に向けて気軽に申込みできる環境を整え、広く町民の意見を聞く機会の確保として事業を継続する。各団体等の申請により開催するため、事業の周知を強化する。                    | 令和7年度開催数は2件。事業の周知を強化するため、チラシ配架だけでなく、広報誌への掲載回数を増加した。問い合わせは昨年より増加しており、引き続き周知に努め開催に繋げていく。   | 現状維持                            | 開かれた行政の実現を目指し、広聴機会を確保するため事業は継続して実施することとし、役場庁舎を会場とする要望があることから会場借上料を減額しつつ予算計上を行う。  | 27          | 15    | ▲ 12    |
|    | 02-01-06-05-01 | 企画係 |               |  |  |                                 |  |             |       |         |
| 4  | オリンピック交流継承事業   | 総務課 | 拡充            | 令和6年度中は、関係団体や大使館との折衝により、交流事業の進展に向けた取り組みが実施でき、交流実現が可能な自治体等の検証に向けた準備を進めることができた。今後は、スポーツを通じた交流に限定せず、文化経済等広い分野での国際交流を目指すこととなり事務を総務課に移管し、事業を継続実施する。 | 令和7年度は交流事業の進展に向けて、実際にイタリア渡航を実施し、交流の可能性がある自治体や関係団体への訪問を実施した。今後、交流実現のためにオンラインでの交流等を継続して実施していく。   | コスト低減                           | 令和8年度より「国際交流事業」として国際交流にかかる取組みを一本化する。イタリアとの交流については、関係団体と直接折衝が実現できたため、令和8年度は渡航にかかる経費は皆減とするものの、今後の交流実現に向けて相手方とのオンライン交流や直接連絡を継続できる環境構築にかかる予算措置を行いたい。 | 4,400       | 993   | ▲ 3,407 |
|    | 02-01-06-05-01 | 企画係 |               |  |  |                                 |  |             |       |         |

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 総務課

(単位：千円)

| 番号 | 事業名                      | 課名  | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)   | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |  | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減    |
|----|--------------------------|-----|---------------|---|---|---------------------------------|--|---------|---------|-------|
|    | 事業コード                    | 係名  | 総合評価          | 説明  |   |                                 |  |         |         |       |
| 5  | 男女共同参画社会づくりの推進           | 総務課 | 手法改善          | 男女共同参画推進のため、啓発パネル展やセミナーを開催し、広く町民に考える機会を作っているが、地区の委員より「男女共同参画のために何をしたらいいかわからない」との声がある。今年度行う計画策定の中で各委員等から男女共同参画に必要なことを検討していく。                                   | 国・県の方針等を踏まえつつ、各区選出委員や審議会委員、役場委員、パブリックコメントの意見等を反映し、『第7次下諏訪町男女共同参画計画』を策定した。なお、委員の意見等により、冊子は作らず、Web上にデータを公開する形とし、印刷代の削減を図った。 | 手法改善                            | 令和7年度に策定した『第7次下諏訪町男女共同参画計画』に基づき、まずは男女共同参画に向けた意識改革を図るべく、セミナーや町広報誌等での啓発を行う。なお、令和7年度で計画策定事業が終了することから、策定事業費は0となるが、推進事業費は前年通り。          | 611     | 96      | ▲ 515 |
|    | 02-01-06-32-01、34-01     | 企画係 |               |   |   |                                 |  |         |         |       |
| 6  | (新)総合計画策定事業              | 総務課 | 拡充            | 総合計画策定に向けての基礎資料となるアンケート調査が終了し集計結果を公表した。令和7年度は本格的な策定作業に入る。職員のみならず、民間の方とも一緒になって、町の今後10年間の方向性を検討する。  | 庁内策定委員会及び総合計画審議会の意見を踏まえ作成した素案をパブリックコメントに付した。住民意見を反映させた計画案を議会に上程し、令和7年度3月に「第8次下諏訪町総合計画」を策定した。                              | 拡充                              | 令和7年度に策定した「第8次下諏訪町総合計画」について十分に周知し、町民とともにまちづくりを行っていくため、計画書及びダイジェスト版の印刷にかかる経費を予算措置する。  | 1,037   | 2,071   | 1,034 |
|    | 02-01-06-22-01           | 企画係 |               |   |   |                                 |  |         |         |       |
| 7  | 行政改革の推進                  | 総務課 | 手法改善          | 第5次行政改革大綱「後期推進計画」に基づく取組を推進しているところだが、令和7年度末で計画期間満了となることから、令和7年度に第6次計画を策定予定。職員自ら行政改革の取組及び事務事業について毎年評価を行い事業等の改善に努めるとともに、外部からの意見を反映させ、より質の高い行政サービスを目指していく必要がある。   | 第6次行政改革大綱の策定を進めており、それと共に推進計画並びに事務事業評価等の手法についても改善を検討している。  | 手法改善                            | 策定年度でないため、審議会の開催回数の減に伴い、予算措置も減額とするが、新たな大綱による行政改革の取り組みや事業改善を推進していく。   | 155     | 63      | ▲ 92  |
|    | 02-01-06-10-01           | 企画係 |               |   |   |                                 |  |         |         |       |
| 8  | 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制寄附金)事業 | 総務課 | 手法改善          | 後年度への活用ができるよう、基金への積立を可能にした。マッチング業者とも協力し、積極的に寄附を受け入れるとともに、寄附をしてもらえるような魅力あるまちづくりを推進し、寄附件数の増加をめざす。また、総合戦略の改定にあたっては、企業版ふるさと納税を受け入れやすいKPIを意識し、柔軟に寄附を受け入れられる態勢を整える。 | R7年度の寄附件数は3件。今後当町にゆかりのある企業を中心にセールスを行っていく予定であり、パンフレットの作成準備を進めている。また、町HPで当町に企業版ふるさと納税を行うことのメリットを広く発信し、寄附の機運醸成を図った。          | 手法改善                            | 全国的に寄附企業数や寄附額が増加していること、総合戦略の改定により寄附を受け入れやすくなることから、企業版ふるさと納税マッチング委託業者を介した寄附の増加が見込まれるため所要の予算措置を行う。また、パンフレット印刷代を予算計上し、企業向けの案内を強化していく。 | 294     | 797     | 503   |
|    | 02-01-06-48-01           | 企画係 |               |   |   |                                 |  |         |         |       |

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 総務課

(単位：千円)

| 番号 | 事業名                        | 課名      | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)   | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減       |
|----|----------------------------|---------|---------------|---|---|---------------------------------|---|---------|---------|----------|
|    | 事業コード                      | 係名      | 総合評価          | 説明  |   |                                 |   |         |         |          |
| 9  | 防災・減災対策の推進と意識の高揚           | 総務課     | 拡充            | 令和6年8月に接近した台風10号の影響により、総合防災訓練を中止した。これにより参加者数は0人となっている。昨今、災害が頻発しており、地域防災力の強化が重要となっているため、総合防災訓練や個別避難計画に基づく訓練を実施し、自主防災組織の強化を図るとともに、防災士の養成や防災ミニ講座を促進し、人材育成と住民の自助意識向上に努める。また、老朽化した防災行政無線親局装置を更新する。 | 当初予算において予定した事業は予定通り進捗中。防災士の養成に関する資格取得の補助金については、その用途だけでなく、取得者の知識向上のための再学習にも使用できるよう拡充し防災力の向上を図っている。また、防災訓練においては内容を充実させ実施した。一方、スポット事業となる防災行政無線親局装置の更新については予定通り実施済。 | コスト低減                           | 経常経費はほぼ昨年度並みとなるがそのうち使用頻度の低い発令判断支援システムの継続を取りやめ、継続的な経費の節減を行う。防災士の養成と総合防災訓練は引き続き内容を充実させ、令和7年度並とする。一方、スポット事業としては、ハザードマップの更新委託料が発生する。以上から防災の内容を充実させつつも予算的にはコスト低減とする。 | 61,132  | 29,919  | ▲ 31,213 |
|    | 02-01-10-05-01・10-01-12-01 | 情報防災係   |               |   |   |                                 |   |         |         |          |
| 10 | 電子自治体の推進                   | 総務課     | 拡充            | 行政サービスに即した新たなシステムや機器の導入には多くの費用を要する。一方で、国や県、諏訪地域でIT技術を活用した行政サービス推進が加速しており、6市町村で情報を共有し、共同利用によるコスト削減を図るとともに、情報漏洩防止に向けた適切なシステム管理を行う。また、自治体システムの標準化を実施する。  | 当初予算において予定した事業は予定通り進捗中。ただし、スポット事業である自治体システムの標準化のうち、戸籍附票システムについては改修の遅れにより令和8年度へ費用繰り越しの予定。また、財務会計システムの更新は諏訪地域4市町の共同構築となり、単独構築よりも費用低減となる見込み。                       | 拡充                              | R7→R8は見かけ減だが実質増。①補助率10割の自治体システム標準化が85,432→6,600千円と見かけ急減②R8は標準化本稼働や町HP・財務会計の更改が物価高騰等の影響を受け、①を予算額から除外すると、委託・使用料等97,404→161,775千円=64,371千円の増。内、財務会計18,765千円は起債対象。  | 218,528 | 180,163 | ▲ 38,365 |
|    | 02-01-12-10-01・12-01       | 情報防災係   |               |   |   |                                 |   |         |         |          |
| 11 | デジタル化の推進                   | 総務課     | 手法改善          | 下諏訪町DX推進計画に掲げた施策に加え、住民サービスの向上及び行政事務の効率化を実現するための施策を実施する。また、デジタル推進委員会において、行政手続オンライン化調査を実施し、結果に基づきオンライン化を促進する。   | 令和7年度開催のデジタル推進委員会において実施した、行政手続きオンライン調査の結果を踏まえ、オンライン化が可能な手続きについてはオンライン化を検討している。また、長野県の共同調達を活用し、入札に関する手続きのオンライン化を実施している。  | 現状維持                            | 長野県の共同調達を活用し、行政手続きオンライン化環境は運用されているため、県負担金による予算措置を行いたい。  | 10,285  | 9,914   | ▲ 371    |
|    | 02-01-13-05-01             | デジタル推進室 |               |   |   |                                 |   |         |         |          |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉

## 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 税 務 課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                           | 課名  | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況<br>(目標達成率、途中経過等)                            | 左記の進捗状況を踏まえた上での<br>令和8年度当初予算に対する考え方 |  | R7年度<br>予算額 | R8年度<br>予算額 | 増 減     |
|----|-------------------------------|-----|---------------|---|--|-------------------------------------|--|-------------|-------------|---------|
|    | 事業コード                         | 係名  | 総合評価          | 説明  |  | 縮小                                  |  |             |             |         |
| 1  | 町税等の収納対策                      | 税務課 | 拡充            | 自主財源の確保のため、継続して収納率の向上に努める。<br>令和7年度予算における事業費の増は、会計年度任用職員の増員による収納体制強化と地方税ポータルシステム改修等に伴う委託料の増による。 | 令和8年2月1日現在の町税収納率は、79.12%であり、収納体制を4人から5人に強化したことにより、前年同月比を0.7ポイント上回っている。 | 縮小                                  | 5人体制の収納対策室・収納係を4人に減員して人件費を削減し、収納対策全般について、縮小した体制下で役割分担を適正化しながら実施する。 | 10,255      | 7,662       | ▲ 2,593 |
|    | 02-02-01-05-01、02-02-02-10-01 | 収納係 |               |   |  |                                     |  |             |             |         |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 住民環境課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                  | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)   | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |  | R7年度<br>予算額 | R8年度<br>予算額 | 増減      |
|----|----------------------|-------|---------------|---|---|---------------------------------|--|-------------|-------------|---------|
|    | 事業コード                | 係名    | 総合評価          | 説明  |   |                                 |  |             |             |         |
| 1  | 個人番号関連事業             | 住民環境課 | 拡充            | マイナンバーカード取得から10年経過に伴うマイナンバーカード更新業務及びマイナポイント第1・2弾時マイナンバーカードを作られた方が、5年の電子証明書更新時期を迎えることから交付・更新手続きの体制強化を図る。                                       | 政府が目指す「ほぼ全国民に行き渡る水準」に保有率8割に到達しており、当町において明らかに証明書交付サービス、申請書自動作成システム(書かない窓口)を導入する取組を行い、当町の2月1日現在の保有率は、78.82%(有効枚数14,261枚/人口18,093人)であり、概ね目標を達成している。                      | 拡充                              | 引き続きマイナンバーカードの更新、電子証明書の更新のピークを迎えることから体制を強化する。  | 14,853      | 24,954      | 10,101  |
|    | 02-03-01-14-01       | 総合窓口係 |               |   |   |                                 |  |             |             |         |
| 2  | 総合窓口                 | 住民環境課 | 拡充            | 戸籍への氏名のフリガナ記載に伴い、本籍地が下諏訪町にある方へのフリガナ通知の発送及び戸籍へのフリガナ入力を実施する。<br>戸籍システムにおいては、国が進める地方公共団体の基幹業務システムの標準化に伴いクラウド環境移行及び運用を開始した。                       | 戸籍への氏名の振り仮名に係る照会ハガキを送付し、申出のあった住民の記載を行っている。<br>また、令和7年5月26日から1年を経過した日までに振り仮名の届出が実施されなかった戸籍に対し、市町村長が職権により仮の振り仮名に基づき、氏名の振り仮名の記録を行うに当たり、これを一括して処理するために戸籍システムへ必要な機能の改修を行う。 | 縮小                              | 戸籍への氏名の振り仮名に係る改修事業はほぼ終了し、今後は本格的運用へと移行となり、戸籍に振り仮名が記載される。<br>また、住民基本台帳との情報連携が行われ、住民票はもとより今後マイナンバーカードへのローマ字記載についても希望があれば対応する。 | 14,913      | 9,420       | ▲ 5,493 |
|    | 02-03-01-05-01,10-01 | 総合窓口係 |               |   |   |                                 |  |             |             |         |
| 3  | 地球温暖化対策事業            | 住民環境課 | 拡充            | 2030年の目標に向けて、文化センター屋根への太陽光発電設備設置の可能性調査を実施した。今後は他の公共施設への設置を検討するとともに、徒歩や自転車での移動を心がける等の省エネ事業にも力を入れていく。また、マイボトルの利用によるプラスチック資源の削減など、燃やすごみの削減にも努める。 | 住民や観光客が徒歩や自転車移動、マイボトル利用等の「デコ活」を体験し、特典を得る取り組みを実施しています。マイボトルの利用を推進するため給水スタンドを文化センターに設置し、普及に向けて検証を実施。プラスチック資源分別収集やクーリングシエルトターを新しく実施している。                                 | 現状維持                            | エネルギーの有効活用として温泉熱利用事業を推進するための技術提案を行う。給水スタンドを町庁舎及び健康ステーションへ設置する。ゼロカーボン補助金に宅配ボックスを追加する。                                       | 5,209       | 4,655       | ▲ 554   |
|    | 04-01-07-16-01       | 環境衛生係 |               |   |   |                                 |  |             |             |         |

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名: 住民環境課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |  | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減   |
|----|--------------------|-------|---------------|---|--|---------------------------------|--|---------|---------|------|
|    | 事業コード              | 係名    | 総合評価          | 説明  |  |                                 |  |         |         |      |
| 4  | 環境の保全              | 住民環境課 | 手法改善          | 環境基本計画に基づき、諸施策を実施している。環境保全活動の一部は、美化活動など繰り返しの作業だが、関係機関や住民と共に継続して実施していくことが重要である。また、近年はヒシや外来動植物に加えて、海洋プラスチックごみの原因となる河川のごみも大きな問題となっており、これら諸問題を関係機関や住民と共に解決していく。           | 湖浄連と連携し、不要なプラスチックを減らすため、ポイ捨てをしない呼びかけやごみを拾う活動を実施している。また、海洋プラスチックごみ問題として、小学生を対象とした環境学習も実施している。   | 現状維持                            | 湖浄連による定期的な清掃活動など環境保全に積極的に取り組み、引き続き、町との民公協働で事業を実施していく。  | 437     | 393     | ▲ 44 |
|    | 04-01-07-05-01     | 環境衛生係 |               |   |  |                                 |  |         |         |      |
| 5  | 狂犬病予防対策事業          | 住民環境課 | 手法改善          | 市町村長は、狂犬病予防法により、犬の登録管理や狂犬病予防注射を受けた飼い主に注射済票を交付しなければならぬとされているので、引き続き事業として接種率100%を目指す必要がある。諏訪獣医師会と連携し、病院受診の際に注射済票を代理受付することにより、注射済票の町役場への提出を省略でき、飼い主の利便性を図る。              | 接種率 R6 74.0% R7 72.1%(10月末) 動物病院での接種後に町に注射済票を提出する手続きが手間がかかるとの意見を飼い主からいただいているため、諏訪獣医師会との契約により、一部の動物病院での新規登録と注射済票交付手続きを令和7年度からの実施している。                     | 現状維持                            | 動物病院へのチラシの配布などにより呼びかけを行うなど、諏訪獣医師会と協力し、接種率の向上を図る。新規登録のオンライン導入に向けて研究を行い、飼い主の負担軽減を図る。                                       | 355     | 334     | ▲ 21 |
|    | 04-01-07-14-01     | 環境衛生係 |               |   |  |                                 |  |         |         |      |
| 6  | 生ごみリサイクル事業         | 住民環境課 | 手法改善          | 循環型社会の構築をめざし、生ごみリサイクル事業を民公協働事業として実施している。今後も生ごみリサイクル推進委員会と協力し、事業を着実に継続していくとともに、事業参加世帯が増えるよう事業のPRも進めていく。堆肥還元の際の堆肥の量を倍に増やしたが、目標に届かなかった。現在の利用者にアンケート調査を行い、利用のメリットを周知していく。 | 平成17年に開始した生ごみリサイクル事業は令和7年で20年を迎えました。同時に発足した推進委員会も民公協働で生ごみ収集を行っています。プラスチック資源の分別収集が開始され、住民意識の向上により加入者が増加傾向となっているため、引き続き、事業の周知啓発を図る。加入率 R7 19.01% R12目標 20% | 手法改善                            | 事業開始から20年を迎え、推進委員会による積極的な事業の見直しを図るとともに、生ごみ処理の費用が増加傾向のため、事業の効率よい取り組みを検討していく。生ごみ処理機の普及を促進するため、購入補助の補助率を見直し、さらなる利用者の増加に努める。 | 11,471  | 11,380  | ▲ 91 |
|    | 04-02-02-16-01     | 環境衛生係 |               |   |  |                                 |  |         |         |      |
| 7  | (新)プラスチック分別収集モデル事業 | 住民環境課 | 廃止            | モデル事業の実施前後の住民説明会は多くの町民に参加いただき、プラスチック資源の出し方・分け方の説明やごみ出しの相談にお答えした。令和7年度からの事業開始に向けて準備を進めることができた。   |  |                                 |  | 0       |         | 0    |
|    | 04-02-02-10-01     | 環境衛生係 |               |   |  |                                 |  |         |         |      |

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名: 住民環境課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名            | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |  | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)   | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度<br>予算額 | R8年度<br>予算額 | 増減    |
|----|----------------|-------|---------------|--|---|---------------------------------|---|-------------|-------------|-------|
|    | 事業コード          | 係名    | 総合評価          | 説明   |   |                                 |   |             |             |       |
| 8  | 資源物等の処理        | 住民環境課 | 手法改善          | 人口減少を見込んだ「ごみ処理基本計画」に基づき目標値を設定している。駅東リサイクルステーションの活用によりごみの分別が進んでいるが、引き続き、燃やすごみの削減を目指す。資源物の発生を目標値に近づけるよう意識向上のための広報、周知を行うとともに、プラ類資源化を実施する。 | 不要なプラスチックを減らすため適切に処分を行っている。プラスチック資源分別収集を今年度から実施している。ごみ分別アプリ「さんあ〜る」での周知も行っている。   | 手法改善                            | 引き続き、廃棄物の発生抑制のため周知を行う。イオンスタイルの開店後の状況を分析し、駅東リサイクルステーションの運営方針を検討する。       | 105,316     | 108,170     | 2,854 |
|    | 04-02-02-10-01 | 環境衛生係 |               |  |   |                                 |   |             |             |       |
| 9  | 更生保護活動の支援      | 住民環境課 | 手法改善          | 犯罪を犯した人の更生は、公にできない部分が多いが、少しでも多くの町民に理解していただく啓発活動が必要である。また、地域での取組が重要であるため、町も積極的に活動を支えていく必要がある。   | 保護司会、更生保護女性会の活動は例年どおり実施している。主には「社会を明るくする運動」の一環として、標語や作文の募集を行っている。例年同様、役員が各学校を訪問し、趣旨の説明と作品提出の依頼を行っている。作文の提出数が減少傾向にあることから、子どもたちの理解が深まるようヒントとなるチラシを添付し周知に努めた。なお、本年度は再犯防止推進計画を策定した。 | 手法改善                            | まずは子どもたちに社会を明るくすることに對する関心を持ってもらうことが重要で、大切な事業と考えるので、引き続き啓発活動を実施していく。     | 252         | 242         | ▲ 10  |
|    | 02-01-09-05-01 | 生活相談係 |               |  |   |                                 |   |             |             |       |
| 10 | 交通災害共済事業       | 住民環境課 | 手法改善          | 交通災害を被った方の生活安定に寄与する“相互扶助制度”であることをご理解いただけるよう、一層の周知を行い、会員数の維持に努めていく。引き続き、町内会未加入者、転入者を対象にしたインターネットでの申し込み、オンライン決済の導入を実施する。                 | 町内会未加入者や転入者に向けたインターネットからの申し込み等を実施し、若者を中心に加入者が増え始めている。子どもの安全安心の一環にもなるので子どもたちの加入を促進し保護者にも加入してもらえるよう呼びかけを行う。   | 手法改善                            | 加入者の増加のために、周知方法を紙ベースやインターネットをより活用し、募集時期にはメール配信や地域情報誌等の媒体を活用し加入者増を図っていく。 | 14,800      | 13,900      | ▲ 900 |
|    | 交通災害共済事業特別会計   | 生活相談係 |               |  |   |                                 |   |             |             |       |
| 11 | 地域公共交通計画の策定    | 住民環境課 | 廃止            | 「下諏訪町循環バスあざみ号」をはじめとする地域公共交通について、住民や利用者の需要を的確に把握するとともに、町民や事業者、行政等の地域公共交通に関わるすべての関係者が相互に連携し、将来に渡って持続できる効率的な公共交通サービスを提供する。                |   |                                 |   | 0           |             | 0     |
|    | 02-01-09-05-01 | 生活相談係 |               |  |   |                                 |   |             |             |       |

## 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 住民環境課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |  | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減      |
|----|--------------------|-------|---------------|--|--|---------------------------------|---|---------|---------|---------|
|    | 事業コード              | 係名    | 総合評価          | 説明   |  |                                 |   |         |         |         |
| 12 | 循環バスの運行            | 住民環境課 | 手法改善          | 「あざみ号」「スワンバス」を含む下諏訪町内の公共交通全般の課題の洗い出しを行い、地域公共交通計画を策定した。地域公共交通計画に基づき、キャッシュレス決済の導入等、各種施策を実施し、利用者の増加を目指す。  | 昨年度、地域公共交通協議会において策定した地域公共交通計画に基づき、向陽高校生の利便性向上のためのダイヤ改正やキャッシュレス決済機の導入を実施した。                         | 現状維持                            | 地域公共交通計画による事業推進を検証しつつ、新たな交通手段の模索や検討を進め、持続可能な公共交通を目指す。イオンスタイル諏訪の開店に伴い、あざみ号の利便性向上に向けて、買い物ニーズに対応した既存路線やダイヤの改正、運行形態の見直しを計画している。 | 44,285  | 43,527  | ▲ 758   |
|    | 02-01-09-10-01     | 生活相談係 |               |  |  |                                 |   |         |         |         |
| 13 | 消費者団体の育成と消費生活の知識普及 | 住民環境課 | 手法改善          | 全町民が安心・安全な消費生活を送るため、必要な知識の普及をするための各事業を実施する必要がある。方が一生じたトラブルについては、県消費生活センターや近隣市町村、警察等と連携を図り、被害者の救済に努める。電話機の設置補助は令和7年度までの時限措置のため、チラシの配布により制度周知と同時に早めの申請を促す。 | 特殊詐欺等防止機器購入補助金支給の最終年度であるため、チラシを全戸配布したことから申請者が増加した。   | 手法改善                            | 特殊詐欺等防止機器購入補助金の制度は令和7年度で終了となるが、固定電話では警察推奨のNTT東日本が提供する特殊詐欺犯罪の防止に向けた「特殊詐欺対策サービス」として工事費用を補助する事業を活用する等、引き続き被害防止のための周知啓発は実施する。   | 451     | 187     | ▲ 264   |
|    | 02-01-07-05-01     | 生活相談係 |               |  |  |                                 |   |         |         |         |
| 14 | 移動販売事業             | 住民環境課 | 手法改善          | 各場所での移動販売は、買い物弱者に対する支援の一環となるとともに、利用者同士の地域コミュニティの場としての機能も果たしている。引き続き、利用者の声や要望を聞きながら事業を進める。  | 利用者アンケート等により要望や苦情を把握し、利用しやすい環境整備に努めている。寄せられた意見を踏まえ、販売曜日の見直しも実施した。便利であるとの評価や継続を望む声が多く、事業は着実に定着している。 | 手法改善                            | 専属車両の老朽化が激しいことや民間事業者の参入もあることから、イオンスタイル諏訪の開店にあわせて見直しを検討している。   | 5,313   | 3,419   | ▲ 1,894 |
|    | 02-01-09-22-01     | 生活相談係 |               |  |  |                                 |   |         |         |         |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 保健福祉課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名            | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |  | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減   |
|----|----------------|-------|---------------|--|--|---------------------------------|---|---------|---------|------|
|    | 事業コード          | 係名    | 総合評価          | 説明   |  |                                 |   |         |         |      |
| 1  | 一般介護予防事業       | 保健福祉課 | 拡充            | 定員割れの教室が発生したことから、参加者アンケートを基に今後における教室の運動強度や内容の見直しを行いながら、介護予防事業の充実化を図る。  | 参加者からのアンケートに基づき、教室内容や運動強度に対する満足度や意見の変化を把握し、教室の運営に生かしている。   | 拡充                              | 一般介護予防教室は、当町に定着した事業であり、介護予防だけでなく、フレイル状態の方等のスクリーニング的な役割を果たすことができていることから事業の継続は必須である。教室によっては固定参加者がいる一方で、自身のイメージとの相違から教室の強度についていけなかったり、予防の範疇を超えた方などもあるため、予防に相当する適切な対象者が利用できるよう運動強度や内容の見直しをしていきたい。 | 26,592  | 26,903  | 311  |
|    | 03-01-04-12-01 | 高齢者係  |               |  |  |                                 |   |         |         |      |
| 2  | 包括的支援事業        | 保健福祉課 | 拡充            | 高齢化率の上昇と共に支援内容が多様化してきており、相談援助や権利擁護などに加え、生活支援や認知症施策などの事業を適切に組み合わせながら総合的かつ継続的な支援を行っていく必要がある。町の高齢者福祉計画に沿った各種施策の推進に取り組みたい。 | 認知症初期集中支援チームの活動により認知症高齢者の早期発掘と社会資源につなげることができている。認知症支援協議会においては民間事業所を巻き込んだ仕組みの在り方を検討しており、今後の認知症高齢者の地域での見守りに関する理解普及に取り組んでいる。今後においては役場職員を対象とした認知症サポーター養成講座に、ロールプレイング研修を組み合わせた講座の開催やサポーターの講師役となる認知症キャラバンメイト養成研修への参加を予定している。 | 現状維持                            | 高齢者福祉計画に掲げる地域包括ケアシステムの深化に加え、認知症初期集中支援チームにおける業務量及び困難案件等の協議を行う地域ケア会議の対象者が増加傾向にあるため事業費の拡大は避けられない。認知症に起因するものだけでなく、複雑困難化する高齢者支援ケースを適切に支援するための体制構築が必要になる。   | 31,191  | 31,165  | ▲ 26 |
|    | 03-01-04-14-01 | 高齢者係  |               |  |  |                                 |   |         |         |      |
| 3  | 高齢者応援カード       | 保健福祉課 | 拡充            | 町内事業者の皆様のご厚意により成り立っている事業のため、高齢者の外出支援や見守りについて、引き続きのご協力をお願いしていく。   | 町内事業者のご厚意に依存している事業であるため、「協力体制の維持・強化」と「サービス利用の促進」に力を入れ、協力事業者の拡大を図っている。  | 現状維持                            | 継続して協力事業者の拡大に力を入れるとともに、事業内容が分かりやすく伝わるようなチラシ、パンフレットを作成し、高齢者の応援カード利用促進を図る。  | 135     | 134     | ▲ 1  |
|    | 03-01-03-14-01 | 高齢者係  |               |  |  |                                 |   |         |         |      |

## 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 保健福祉課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                    | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減       |
|----|------------------------|-------|---------------|---|--|---------------------------------|---|---------|---------|----------|
|    | 事業コード                  | 係名    | 総合評価          | 説明  |  | 縮小                              | 現状維持  |         |         |          |
| 4  | 母子保健事業                 | 保健福祉課 | 拡充            | 妊娠出産包括支援事業の国庫補助を活用し、産後ケア、産前産後サポート、産婦健診事業の実施により、妊娠、出産、育児を切れ目なく支援できる体制の充実を図ってきた。令和7年度は、産後ケア事業助成金額の増額、訪問型の新設、実施可能医療機関の拡充等を行い、育児不安及び経済的負担の軽減に取り組む。  | 令和7年度から新たに1か月児健診及び産後ケア事業の訪問型を加えて実施したほか、母子保健法による乳幼児健診の実施に係るシステム改修を完了した。                                       | 縮小                              | 出生数の減少に伴い母子保健事業全体を見直し、乳幼児健診や各種教室を縮小した体制下で役割分担を適正化しながら実施する。  | 20,456  | 18,528  | ▲ 1,928  |
|    | 04-01-02-10-01         | 保健予防係 |               |   |  |                                 |   |         |         |          |
| 5  | 健康づくり推進事業              | 保健福祉課 | 手法改善          | 健康ポイント事業では、健康ポイント管理シートによる健康づくりの行動変容への働きかけを継続すると共に、健診受診の継続ポイントを新設し受診率の向上を目指した。アフターコロナにおける食生活の改善、運動の実践による住民の健康づくりや疾病予防を支援し、健康寿命延伸を目指していく。デコツリズムアプリの活用に対しポイント付与を新設し、脱炭素と健康づくりを関連づけてPRする。 | 健康ポイント事業では、デコツリズムアプリの活用に対しポイント付与を新設し、脱炭素と健康づくりを関連づけてPRする。特典を「健康ステーション利用料補助券」「図書カード」「クオカード」の3種類にリニューアルして実施した。 | 縮小                              | 健康ポイント事業では、特典の交換者は特定の方ばかりではなく新規の交換者もあり、働き世代から高齢世代まで幅広く参加いただいているが、実績を鑑み、特典品代を縮小したい。保健指導委員会を廃止する区が増えたことから地区栄養教室実習材料代についても最低限の予算措置を行いたい。 | 2,784   | 1,976   | ▲ 808    |
|    | 04-01-05-10-01         | 保健予防係 |               |   |  |                                 |   |         |         |          |
| 6  | 疾病の予防                  | 保健福祉課 | 拡充            | 町内外の医療機関での個別接種により、接種可能月齢から、かかりつけ医のもと安心・安全に予防接種が受けられる体制が整えられている。令和6年度は新型コロナウイルス感染症予防接種が定期接種となった。令和7年度からは帯状疱疹予防接種が定期接種化されるため、予算を拡充して対応する。   | 予防接種法に基づき事業を実施している。令和7年度は帯状疱疹予防接種が定期接種に加わり、HPVワクチンのキャッチアップ接種期間が延長された。  | 縮小                              | 出生数が減少しているため、小児予防接種の対象者数を減らして積算した他、結核健診、高齢者用肺炎球菌予防接種、新型コロナウイルスワクチン予防接種については実績に合わせた予算措置を行いたい。  | 97,762  | 74,010  | ▲ 23,752 |
|    | 04-01-04-10-01         | 保健予防係 |               |   |  |                                 |   |         |         |          |
| 7  | 「ハイム天白」の運営(施設介護サービス事業) | 保健福祉課 | 手法改善          | 地域の中で唯一の公設公営の施設としての役割が増えており、これに対応できる人材の確保、設備の維持など適切な施設管理と効率的で効果的な事業運営に引き続き努めていく必要がある。   | 効率的で効果的な事業運営を推進する上で、料金収入の確保が求められる。そのため、介護報酬の適切な事務処理、隙間ない利用者の入所事務に注力を傾け、実践している。                               | 現状維持                            | 適切な事業運営を維持するためには、全職員が共通の認識と意識を持つことが必要であり、限られた予算の中で施設として優先すべきことを見極め、予算措置を行った。  | 129,718 | 149,292 | 19,574   |
|    | 特別養護老人ホーム事業特別会計        | ハイム天白 |               |   |  |                                 |   |         |         |          |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位：千円)

| 番号 | 事業名                    | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)   | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度<br>予算額 | R8年度<br>予算額 | 増減      |
|----|------------------------|-------|---------------|---|---|---------------------------------|---|-------------|-------------|---------|
|    | 事業コード                  | 係名    | 総合評価          | 説明  |   |                                 |   |             |             |         |
| 1  | 移住交流総合拠点整備事業           | 産業振興課 | 拡充            | 令和6年度は、信州大学、長野県建築士会ヘリテージマネージャー協議会、御田町文化研究会ら関係団体と連携し、旧矢崎商店の建物調査及び、活用に向けたトライアルイベントを実施した。当該建物の価値が客観的に明らかとなり、町の歴史文化と紐づけて地域の魅力を発信する基盤ができたことは大きな成果となった。 | 旧矢崎商店が国の登録有形文化財への登録が確実となったことを踏まえ、宿泊機能を含めた移住定住の総合拠点として活用を図るため実施設計を委託した。引き続き、信州大学、県ヘリテージマネージャー協議会、民間事業者との連携を密にしながら、令和9年度の供用開始を図る。 | 拡充                              | 実施設計を踏まえて、耐震やインフラの工事に着手するとともに、宿泊機能を持たせるためのホームページの整備を行う。   | 7,350       | 95,771      | 88,421  |
|    | 07-01-05-20-01         | 商工係   |               |   |   |                                 |   |             |             |         |
| 2  | 勤労者福祉対策事業              | 産業振興課 | 手法改善          | 岡谷・下諏訪地域は中小・零細企業の集積地であり、企業ごとに勤労者の総合的な福利厚生メニューを用意することが難しい。本施策により勤労者が働きやすい環境を整え、中小企業の振興及び地域社会の発展を図るため、継続して(一財)諏訪湖勤労者福祉サービスセンターの会員獲得に努めていく。          | 新規会員の獲得のため、各事業所への働きかけや、区長会での周知を実施。(一財)諏訪湖勤労者福祉サービスセンターに入会することのメリットを引き続き周知していく。  | 現状維持                            | 会員のほとんどを占める零細企業では従業員の高齢化が進んでいる一方、新規の雇用が難しい状況であるため、新たな会員獲得もハードルが高くなっているが、引き続き粘り強く会員の獲得に努めていく。                    | 23,454      | 23,366      | ▲ 88    |
|    | 05-01-01-12-01         | 商工係   |               |   |   |                                 |   |             |             |         |
| 3  | 安心安全対策・住宅省エネ化リフォーム補助事業 | 産業振興課 | コスト低減         | 令和5年度に制度内容を拡充して以降、年々申請件数は増加しており、一定のニーズが見込まれている。引き続き、制度を広くご利用いただけるよう本補助金の周知を図っていく。   | 令和7年10月末現在の実績は、19件1,909,000円の補助予定額で、前年を上回るペース。制度の周知も進めながら事業者の利用を促進し、職場環境の改善を図り、雇用促進にも繋げてまいりたい。                                  | 手法改善                            | 周知が進んだこともあり、一般家庭の利用は増えているが、事業所の利用はない。町内事業所のほとんどを占める零細企業の環境改善は雇用促進にも資することから、事業所の省エネリフォーム化工事については、補助率の引き上げを検討したい。 | 5,000       | 5,000       | 0       |
|    | 07-01-02-10-01         | 商工係   |               |   |   |                                 |   |             |             |         |
| 4  | しもすわ今昔館おいでや指定管理事業      | 産業振興課 | 手法改善          | 個人の時計づくり体験が好評だったものの、教育旅行等の団体旅行の受け入れ数が減少したことや人件費及び仕入れ原価の高騰もあり、指定管理者の運営管理は厳しくなった。また、建物の老朽化に伴う経費が増加傾向にあるため、優先順位を付けて対応する必要がある。                        | 新たな顧客に対応するための時計作り体験メニューの価格、内容の見直しを図るとともに、売店等での物品販売商品の充実を図ることにより、事業収益の改善に努めている。建物については、老朽化が激しいため、最低限の維持修繕を行っている。                 | 現状維持                            | 指定管理者と協力して、唯一の時計づくり体験を中心とした、管理運営を図ることにより事業収益の確保に努める。中長期的な視点においては、建物の老朽化が激しく、維持修繕にも経費がかかるため、今後10年間で今昔館のあり方を検討する。 | 11,758      | 10,591      | ▲ 1,167 |
|    | 07-01-03-14-01         | 観光係   |               |   |   |                                 |   |             |             |         |

## 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                  | 課名      | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減     |
|----|----------------------|---------|---------------|---|--|---------------------------------|---|---------|---------|--------|
|    | 事業コード                | 係名      | 総合評価          | 説明  |  |                                 |   |         |         |        |
| 5  | 文化財保護事業              | 産業振興課   | 拡充            | 文化財保護法の趣旨に基づき、文化財の適切な保存・管理に努めることを継続していく。<br>また、旧矢崎商店を中心とした歴史的建築物の調査を実施し、今後の保存活用に向けた検討を行っていく。  | 旧矢崎商店については、年度中に国の登録有形文化財に登録される見通しとなった。令和7度については、信州大学への委託により、旧矢崎商店と同様な歴史的建築物の調査を実施している。 | 現状維持                            | 町内の文化財の保護・活用を進めるとともに、未指定の有形・無形文化財の調査を進め、情報の蓄積を行うとともに指定に向けた検討を進める。旧矢崎商店の登録有形文化財への登録を契機とし、歴史的建築物に関する調査も進めていく。 | 8,750   | 8,783   | 33     |
|    | 07-01-07-10-01・12-01 | 文化遺産活用係 |               |   |  |                                 |   |         |         |        |
| 6  | 博物館の活動               | 産業振興課   | 手法改善          | 施設のPRとともに、常設展示の充実、定期的な企画展の開催などにより、魅力的な博物館運営に努め、展示図録の発行や、ミュージアムグッズの開発などにも取り組んでいく。              | 5月の連休の期間に合わせて、島木赤彦に関するミニ企画展を開催した。6月には、諏訪湖博物館に会場を移して初めての開催となる今井邦子文学祭を実施し、大勢の方にご参加いただいた。 | 拡充                              | 令和8年度については、島木赤彦の生誕150周年にあたることから、下半期を中心に、企画展示、講演会等の開催を計画している。博物館のカフェの活用、物販ブースの見直し等も進め、集客・売上増に繋げていく。          | 4,854   | 5,833   | 979    |
|    | 07-01-06-12-01・14-01 | 文化遺産活用係 |               |   |  |                                 |   |         |         |        |
| 7  | 博物館資料の保存整理           | 産業振興課   | 手法改善          | 下駄スケートの国登録文化財への登録により、下駄スケートの寄贈数が増えている。文化財の重要性についての情報発信やなどにより資料の収集数を増やし、さらに活用につなげるサイクルを構築していく。 | 寄贈資料等の受け入れを順次行い、収蔵資料の充実を図るとともに、新規・未整理資料の整理作業を進めている。                                    | 現状維持                            | 文化財に関する情報発信や、イベントなどの実施を通じ、身近な文化財の重要性を再認識してもらい、情報や資料の提供に繋げていく。資料整理も順次進め、資料の活用を図っていく。                         | 3,232   | 3,843   | 611    |
|    | 07-01-06-16-01       | 文化遺産活用係 |               |   |  |                                 |   |         |         |        |
| 8  | 博物館の維持管理             | 産業振興課   | 拡充            | 施設の現状を把握し、最善の改修方法や、建築、設備等の修繕の優先順位などについて検討したうえで、なるべく早期に大規模改修に着手できるよう、関係部局と調整を図っていく。            | 適正な管理運営に努めており、令和7年度については、外壁等の修繕を実施した。  | 拡充                              | 令和8年度については、優先度の高い陸屋根部分の防水工事を実施し、特別展示室等の雨漏り箇所の修繕を行うため、工事費の予算を計上している。   | 10,567  | 34,907  | 24,340 |
|    | 07-01-06-10-01       | 文化遺産活用係 |               |   |  |                                 |   |         |         |        |

## 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名            | 課名      | 令和6年度事務事業評価結果 |  | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |  | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減   |
|----|----------------|---------|---------------|--|--|---------------------------------|--|---------|---------|------|
|    | 事業コード          | 係名      | 総合評価          | 説明   |  |                                 |  |         |         |      |
| 9  | 伏見屋邸の維持管理      | 産業振興課   | 手法改善          | 周辺を散策する観光客の増加に期待するところではあるが、管理を委託するシルバー人材センターとも連携を図り、多くの方に足を運んでもらえる事業を展開していく。   | 周辺を散策する観光客を中心として、入館者は増加傾向にある。シルバー人材センターの協力を受け、企画展示、各種イベントを実施している。              | 現状維持                            | 観光客の立ち寄り施設のみでなく、シルバー人材センターの協力による各種イベントを実施し、地域住民の憩いの場としても活用していく。  | 3,719   | 3,986   | 267  |
|    | 07-01-06-22-01 | 文化遺産活用係 |               |  |  |                                 |  |         |         |      |
| 10 | 今井邦子文学館の維持管理   | 産業振興課   | 手法改善          | 令和6年度から冬期の12~2月の期間は土日・祝日のみの開館としたことも影響し、利用者数が伸び悩んだ。常設展のリニューアルや、企画展などの開催を検討し、入館者増を図っていく。   | 観光客を中心とした入館者の受入れを行うとともに、観光振興局が企画する観光ツアー等でも利用してもらっており、上半期は昨年度に比べ、入館者数が増加している。   | 現状維持                            | 施設の周知、常設展示のリニューアルにより入館者数の増を目指すとともに、関係団体の活動の場として利用も図っていく。         | 1,898   | 1,827   | ▲ 71 |
|    | 07-01-06-20-01 | 文化遺産活用係 |               |  |  |                                 |  |         |         |      |
| 11 | 柿蔭山房公開活用事業     | 産業振興課   | 手法改善          | 令和5年度まで一定期間の日曜日のみ公開していたが、入館者が少ない状況であるため、手法の見直しを行い事前予約による公開方法に変更した。しかし、利用者が増えない状況であるため、さらに手法の見直しが必要。施設を活用したイベントの開催や、観光振興局と連携し旅行商品に組み込んでもらうなどの改善を検討していく。 | 事前申請による見学を受入れるとともに、関係団体のイベント会場として利用してもらっている。また、庭を含め、歴史的建造物である建物の適正に維持管理を図っている。 | 拡充                              | 令和8年度の島木赤彦生誕150周年事業にあわせ、柿蔭山房を活用したイベントの開催等を計画しており、これに伴う予算を計上している。 | 517     | 681     | 164  |
|    | 07-01-07-16-01 | 文化遺産活用係 |               |  |  |                                 |  |         |         |      |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 建設水道課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                     | 課名    | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減       |
|----|-------------------------|-------|---------------|---|--|---------------------------------|---|---------|---------|----------|
|    | 事業コード                   | 係名    | 総合評価          | 説明  |  |                                 |   |         |         |          |
| 1  | 街なみ環境整備事業               | 建設水道課 | 拡充            | 下諏訪町景観計画に基づき、事業の進捗を図る。特に、各まちづくり協議会への助成、修景施設整備補助は引き続き支援を行っていく。   | 長野県による国道142号歩道整備工事の進捗に伴い、町工事の実施が可能となったことから予算措置が必要となり拡充。大社通り足下灯設置及び立町線道路美装化を計画的に実施。   | 縮小                              | 施設整備については令和7年度で区切りとなるため、主に各まちづくり協議会への助成、修景施設整備補助に必要な予算措置を行いたい。  | 16,435  | 3,520   | ▲ 12,915 |
|    | 08-04-05-10-01          | 都市整備係 |               |   |  |                                 |   |         |         |          |
| 2  | 国道20号バイパスの建設促進          | 建設水道課 | 拡充            | 下諏訪岡谷バイパス第1工区は、(仮称)山田トンネル先線及び砥川渡河部の整備が計画通り進められている。諏訪バイパスは一部調査中区間があることから建設促進期成同盟会とともに早期全線事業化及び早期完成に向けた活動を継続して行っていく必要がある。 | 下諏訪岡谷バイパス第1工区は、(仮称)山田トンネル先線及び砥川渡河部の整備が進められている。諏訪バイパスは測量及び地質調査が継続実施しており、早期全線事業化のため建設促進期成同盟会の皆様とともに中央要望及び長野要望を行った。   | 拡充                              | 国道20号諏訪バイパス区間の早期完成を実現するため、諏訪市とともにバイパス計画ルート沿線の地籍の明確化を図ることを目的として地籍調査に着手することになり、令和8年度予算は大幅増となっているが、本調査は社会資本整備円滑化地籍整備事業(公共事業連携事業)として実施するため実質の町負担は補助対象事業費の5%となる見込みである。 | 1,919   | 14,972  | 13,053   |
|    | 08-04-04-10-01          | 関連調整係 |               |   |  |                                 |   |         |         |          |
| 3  | 都市計画道路3・4・12号赤砂東山田線整備事業 | 建設水道課 | 拡充            | 令和7年度から道路築造工事及び福沢川交差部の函渠工に着手する予定である。国道20号下諏訪岡谷バイパスとの早期同時供用を目指し、急いで整備を進めていく必要がある。  | 今後道路築造工事及び福沢川交差部の函渠工に着手する予定である。町では道路新設に伴い、布設替等の影響を受ける上水道・下水道・温泉3事業の整備計画の立案を目的とした基本設計を実施してきている。また本年度、赤砂東山田線事業に関連して移転をお願いする方に対して住宅用地確保を目的としてニデックインスツルメンツ株式会社より取得を予定している土地の測量と不動産鑑定評価を実施した。 | 現状維持                            | 令和8年度より町道東山田西山田線から南側の延長約110m、幅員16mの道路築造工事に着手する。県による用地取得が順調に進んでいることから前年度より減額計上したが、事業進捗に併せ必要な予算措置を行うことも考えられる。今後工事に伴い更にきめ細やかな地元調整が必要となってくるので、引き続き県と連携を図りながら対応していく。   | 123,821 | 78,683  | ▲ 45,138 |
|    | 08-04-06-10-01          | 関連調整係 |               |   |  |                                 |   |         |         |          |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉

## 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 消 防 課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名  | 課名  | 令和6年度事務事業評価結果 |  | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況<br>(目標達成率、途中経過等)   | 左記の進捗状況を踏まえた上での<br>令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度<br>予算額 | R8年度<br>予算額 | 増 減   |
|----|--|-----|---------------|--|---|-------------------------------------|---|-------------|-------------|-------|
|    | 事業コード  | 係名  | 総合評価          | 説 明  |   |                                     |   |             |             |       |
| 1  | 消防団にかかる費用  | 消防課 | 拡充            | 災害発生時には、地域における消防団員の役割は大きい。地域防災の要として活動するために、資機材及び装備品の整備は不可欠である。 | 消防団車両更新計画に基づき更新する小型動力ポンプ積載車は12月に納入済。夜間の災害にも安全で効率的な対応ができるよう広範囲を照射できるナイトスキャン(LED照明装置)を装備した。 | 拡充                                  | 消防力強化のため、車両更新計画に基づき第4分団の小型動力ポンプ積載車を更新したい。<br>劣化の激しい屯所は計画的に改修する。 | 52,648      | 59,601      | 6,953 |
|    | 09-01-02-03-01,09-01-02-05-01,09-01-02-10-01,09-01-02-12-01,09-01-03-12-01 | 庶務係 |               |  |   |                                     |   |             |             |       |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                           | 課名       | 令和6年度事務事業評価結果 |   | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)   | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減      |
|----|-------------------------------|----------|---------------|---|---|---------------------------------|---|---------|---------|---------|
|    | 事業コード                         | 係名       | 総合評価          | 説明  |   |                                 |   |         |         |         |
| 1  | 学校整備事業                        | 教育こども課   | 縮小            | 令和6年度に実施した南小照明設備改修に係る工事が完了したため、令和7年度の予算は縮小。南小を除く3校は開校以来修繕を重ねているものの経年劣化による傷みは激しく、南小も改築後約10年を経過していることから計画的な整備を要する。緊急度等を見ながら優先順位を見極め適切な管理に努めていく必要がある。南小照明設備改修に係る工事が完了し、整備箇所・内容の差異により予算減額のため縮小。 | 令和7年度においては、小学校の整備事業はなく、中学校において下中のトイレの洋式化及び社中の外灯改修を実施。どちらも夏休み期間中に事業を実施し完了している。   | 縮小                              | 令和8年度においては、中学校においては社中学校のトイレの洋式化の改修工事を計上。  | 5,261   | 4,900   | ▲ 361   |
|    | 10-02-01-12-01、10-03-01-12-01 | 教育総務係    |               |   |   |                                 |   |         |         |         |
| 2  | 特別支援教育充実事業                    | 教育こども課   | 拡充            | 支援の必要な児童・生徒に対し、食事・排泄・教室の移動補助等、学校生活における日常生活の介助を行ったり、発達障害の児童生徒への学習活動上のサポートを行う支援員の活用については、これからますます必要になってくる。また、マンツーマンで補助が必要な児童・生徒も増えてきている。  | 各校に必要な支援員を配置するとともに、南小学校において医療的ケアが必要な児童がいることから、対応する看護師の委託及び雇用をしている。  | 縮小                              | 令和8年度においては、特別支援学級1クラスについて1名の支援員の配置を厳密に行い、北小学校において1名減。社中学校において1名の減となる。また、医療的ケアが必要な児童については、自力での対応が可能となって来ていることから、看護師の委託及び雇用は終了とした。            | 31,657  | 27,972  | ▲ 3,685 |
|    | 10-02-02-26-01、10-03-02-34-01 | 教育総務係    |               |   |   |                                 |   |         |         |         |
| 3  | (新)子育て世帯物価高騰対応重点支援給付金給付事業     | 教育こども課   | 廃止            | 本事業は令和5年度予算で措置された物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の一部において令和6年度に繰越された国の事業であり、町要綱も令和6年度限りの事業として定めたもの。   |   |                                 |   | 0       |         | 0       |
|    | 03-02-05-24-01                | こども家庭相談係 |               |   |   |                                 |   |         |         |         |
| 4  | 生涯学習・社会教育の推進                  | 教育こども課   | コスト低減         | 黒曜石をテーマにした学習に取り組む社会教育委員会の活動に注力するとともに、仲間と学び合い、社会の中で成果を実践できる生涯学習社会の構築に向け、質を落とすことなく振興を図っていく。事業的には、二十歳を祝う会を定型化することで、クローズアップしすわは課内他係との共同事務とすることで、合理的な事務処理と人的効率化を図っていく。                           | 社会教育委員会では黒曜石をテーマにした学習の一環で制作した紙芝居の活用方法について検討している。一方で高い評価を得た活動を、長野県の要請を受け、神奈川県で開催される関東甲信越静社会教育研究大会において事例発表する。クローズアップの編集は教育総務係に担っていただいている。 | 現状維持                            | 社会教育委員会では「星ヶ塔遺跡を題材にどんな学びをすれば自分たちの地域に誇りを持てる物語を創り出せるか」のテーマの活動を継続。クローズアップは、「学び」のきっかけに資する内容の水準維持に取り組みつ、特集分のページ数を減額し、年間回数とすることで、コスト低減と事務効率化を図った。 | 2,961   | 2,692   | ▲ 269   |
|    | 10-04-01-05-01・12-01          | 生涯学習係    |               |   |   |                                 |   |         |         |         |

# 事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名: 教育こども課

(単位:千円)

| 番号 | 事業名                  | 課名      | 令和6年度事務事業評価結果 |  | 前年度の評価結果を踏まえた上での令和7年度の進捗状況(目標達成率、途中経過等)  | 左記の進捗状況を踏まえた上での令和8年度当初予算に対する考え方 |   | R7年度予算額 | R8年度予算額 | 増減     |
|----|----------------------|---------|---------------|--|--|---------------------------------|---|---------|---------|--------|
|    | 事業コード                | 係名      | 総合評価          | 説明   |  |                                 |   |         |         |        |
| 5  | 総合文化センターの運営管理と自主事業   | 教育こども課  | 拡充            | 利用者にとって安全で、運営者にとって安心して運営ができるようにするための大規模改修を踏まえ、リニューアル後に、誰もが文化芸術に親しめ、利便性の高い施設運営ができるよう、企画運営協議会と検討していく。加えて、国立映画アーカイブが行う優秀映画鑑賞推進事業といった質が高く、安価な事業を開催していくとともに、開拓をしていく。  | 小ホール及びもみの木ホール天井耐震化等改修工事については順調に進んでいる。自主事業は例年どおりの事業を開催。新たにセイジ・オザワ松本フェスティバルのスクリーンコンサートを開催し、観客から好評を得た。  | 拡充                              | 2年に渡る大規模改修が完了したことから、リニューアルオープンを記念した大規模事業を年間を通じて開催する(4本)。施設整備については、利用者にとって安全で、運営側にとって安心した機能維持を最優先とするが、劣化設備は応急措置を施しつつ、長寿命化を図っていく。   | 57,349  | 69,372  | 12,023 |
|    | 10-04-06-10-01・12-01 | 生涯学習係   |               |  |  |                                 |   |         |         |        |
| 6  | 健康運動支援事業             | 教育こども課  | 手法改善          | 指標としている、健康スポーツゾーンを活用した「みずべフィットネス教室」については、町民のニーズを把握したうえで、講座内容を見直すなど手法の改善が必要である。町民に興味を持ってもらえるような周知の方法を検討するなどの見直しを図る。   | 定員割れとなっていたみずべフィットネス教室については、講座プログラム自体の見直しと、拠点会場の変更、利便性を高めた特典を盛り込むなど、リニューアルを図った。令和7年度は、第1期、第2期ともに定員(15名)に達し、10月末現在、事業が順調に進行中である。   | 現状維持                            | 講座内容の見直しにより、状況改善となった今回を契機に、各事業においても参加者実績等に注視し、早い段階での見直しや修正を行い、住民への健康サービスの提供を行っていく。合わせて、安定した状況にある事業については、引き続き最低限の予算措置を行いたい。  | 2,628   | 2,128   | ▲ 500  |
|    | 10-05-04-14-01       | 健康スポーツ係 |               |  |  |                                 |   |         |         |        |
| 7  | 地域資料保存事業             | 教育こども課  | 手法改善          | この事業は現在、図書館運営サイト「みんなで作る 下諏訪町デジタルアルバム」に集約されている。当町の歴史・文化を知る一助として、文化の継承と地域活性化に役立てることを目的とし、過去の写真だけでなく現在の写真の投稿をPRしながら、継続的に新しい資料を保存・検証し、教育関係にも利用できる充実したサイトを一貫して目指していく。 | 生涯学習係の下諏訪みらい塾と協力していく中で、引き続き当町の歴史・文化を知る一助として、文化の継承と地域活性化に役立てることを目的とし、「みんなで作る 下諏訪町デジタルアルバム」を利用した講座開催や写真投稿ボランティアの募集を行った。観光客や郷土の調べ学習にも役立つパンフレットの作成・配布も行い、教育関係にも利用できる充実したサイトを目指し、メタデータ等の内容の再確認も現在、進めている状況である。 | 現状維持                            | この事業の中心となる図書館運営サイト「みんなで作る 下諏訪町デジタルアルバム」のデータベース確保と利用の推進のために、生涯学習係の下諏訪みらい塾デジタルアーカイブ班の協力を得て、サイトへの写真投稿や利用方法について講座等を開催、また観光客の街歩きや調べ学習に役立つパンフレット等の作成と配布を行い、引き続き当町の歴史・文化を知る一助として、文化の継承と地域活性化に役立てることを目的としたサイトを目指していく。 | 741     | 854     | 113    |
|    | 10-04-04-12-01       | 図書館     |               |  |  |                                 |   |         |         |        |

〈令和6年度事務事業評価シートから転記〉